



第96号 発行日：2025年10月1日
発行者：社会福祉法人 椿福社会
発行責任者：松尾弘美



〒538-0031
大阪市鶴見区茨田大宮2丁目2番25号
TEL 06-6911-1002 FAX 06-6911-1006
WEB <https://tsubaki-fukushikai.com/>

『食の安全と喜び』

今年の夏は特に暑く感じる年でしたが、9月を過ぎても「暑い!!!」と感じる日が続いておりました。例年では秋には紅葉が見られて、季節を感じる事が出来ますが、こんなに暑いと不安に思うほど長い夏を満喫しました。個人的には早く金木犀の黄色い花と香りを味わえる朝を迎えたいです。

障がい者支援施設 つるみの郷及びワークセンターつるみの郷は2002年から現在の地で運営しています。20数年が経過し機器の故障、経年劣化等で傷みが多くみられてきました。特に屋上からの雨漏り、給排水管の経年劣化が起こっています。一番古い送迎車両は22年を迎えています。自己資金、補助金等での更新、改修を順次行っていますが、残念ながら物価高騰や人件費の高騰で計画通りには進んでいません。しかし利用者の方が安全に利用できる事業所を目指しておりますので、引き続き安心してご利用ください。

さて、昨年からはまった米価格の高騰は、「令和の米騒動」とも言われ、新米が店頭に並んだ現在も落ち着きを見せていないように感じています。この問題は家計を圧迫するだけでなく、当法人が運営する事業所へも深刻な打撃を与えています。価格高騰の要因は果たして何処にあるのでしょうか？巷でささやかれている事が果たして本当なのでしょうか？農家の高齢化や担い手不足、政府の減反政策、温暖化の影響で不作が影響している等々の様々な要因が囁かれています。私たち消費者が明確な要因を知る余地もなく、また、解決策がないまま待ちに待った新米の時期が訪れました。価格で言うと昨年度は1年で2倍から3倍以上になりました。当法人を利用されている方にとって、毎日の食事、特に「お米」は栄養以上の意味を持っており、多くの利用者の方にとって喜びを提供してくれるものなのです。施設はもともと様々な課題を抱えています。人材不足や人件費のアップによる経営の厳しさが大きな問題となっています。そこに今回の米価格の高騰が追い打ちをかけ、法人経営をさらに圧迫しています。法人全体での消費量は年間6トンほどで、地域の米穀店さんが予定通りの納品が困難との事で、昨年度は3分の1程度の量を直接生産者さんと取引を行い玄米での保管に努めました。今年度は有機栽培米を生産者さんとの直接取引にすべて変更をして、確保する事が出来ました。何よりも安定供給と生産者の方たちの顔が見られること、そして施設で働く人たちが丹精込めて育てたお米を私たちが購入することで、仕事の創出につながっている点が大きな意義です。また、市場価格よりもキロ当たり200円ほど価格を抑えた仕入れができており、困難な状況の中でも現場では様々な工夫を行っています。単に安いコメを仕入れただけでは根本的な解決にはなりません。法人として今後も美味しく安心して食べられる食事を提供する努力を行います。

社会福祉法人椿福社会
理事長 高部真実

2025年度 つるみの郷、ワークセンターつるみの郷 合同夏祭り!

8月29日につるみの郷、ワークセンターつるみの郷で合同夏祭りを開催しました。男性利用者は法被、女性利用者は甚平に着替えて夏祭りの開始を待ち望んでいました!まず初めに、盆踊りの映像を映しながら、合同盆踊りを楽しみました!スクリーンの横に太鼓を置いていたのですが、普段はあまり叩く機会がないので、みなさん興味を示して順番に叩いて楽しんでいました!

昼食は夏祭りメニューでボリュームがあり、みなさんおいしそうに食べていました!

午後からは、各事業所が用意したゲームに参加しました。魚釣りゲームやワニワニパニック、水鉄砲を使った射的や輪投げ、ストラックアウトをして遊びました!普段とは違う遊びにみなさんの笑顔が絶えませんでした!

また、フォトスポットも用意し、一人ずつ記念撮影をしました。夏祭りも終わりに近づき、最後はみなさんでガリガリ君アイスを食べました!来年も他事業所と合同で夏祭りを開催したいですね!

【つるみの郷 雫】



太鼓を叩いて炭坑節を踊りましたが、毎年恒例の炭坑節なので、ワークセンターは振り付けを覚えている利用者さんがとても多く、皆さんとても上手に踊っていました。

お昼ご飯は夏祭り行事ということで、お好み焼きやフランクフルト、ポテトといったおかずになった昼食で、普段とは違うメニューだったのですごく喜んでいました。

午後からはゲームをするということでつるみの郷に移動して、射的ゲーム、輪投げ、釣りをしましたが、中でも特に人気だったのが射的ゲームでした。

水鉄砲を使って的に当てるのがとても楽しかったようで、どの利用者さんも夢中で的に狙って当てていました。的に狙って当てることができたことがとても嬉しかったという意見が多く、来年も射的ゲームはやりたいとの声が多かったです。今回の行事では、皆さんに楽しんでもらうことができて良かったです。【ワークセンターつるみの郷 高田】





集まれ！グループホーム

9月20日（土）に希望者を募って、大阪生活サポート協会主催のイベント「集まれ！グループホーム」に参加させていただきました。他のグループホームの利用者さん、支援者さんを合わせて総勢140名の方がホテルアウィーナ大阪に集まりました。

おいしい食事とコンサートが企画されており、グループホームつばきとしては初めての参加だったので、皆さんの反応はどうだろう？と不安もありましたが、いざ始まると大盛り上がり！！特に元NHKの歌のお兄さん・お姉さんがコン

サートを盛り上げて下さったので、気づいたら舞台の上に上がって踊っている利用者さんまで登場したり…(^_^;)

イベント終了後には、お兄さん・お姉さんとの記念撮影を希望する方が列を作り、楽しいひとときを過ごした様子がうかがえました。

参加したすべての利用者さんに笑顔が溢れていて、とても素敵な時間を共有できたと思います。このイベントを企画・運営してくださった皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。

【グループホームつばき 小澤】



暑さに負けず楽しみました！

ホームヘルプセンターひまわりでは、この夏も多くの移動支援を実施し、利用者の方々と素敵な思い出をたくさん作りました。

「野球に行きたい！」「万博に行ってみないな～」「船に乗りたい！」「新幹線で遠くに行きたい」など、利用者の方の希望する場所や喜んでいただけそうな場所をたくさん巡りました。

今年は暑い日が多かったですが、水分補給

や休憩を多く取りながら、皆さん元気に外出を楽しまれていました。

帰る時には「次は〇〇に行きたいな～」と次回の外出を楽しみにしている様子でした。これからの季節は、紅葉や秋冬の楽しいイベントが盛りだくさんなので、一緒にお出かけをして、楽しい時間を過ごすお手伝いをしていけたらと思っています。

【ホームヘルプセンターひまわり 藤本】





待ちに待った！クレヨン夏まつり

8月11日(月)、クレヨンでは夏祭りを行いました。8月8日(金)に作業室、食堂をみんなで飾り付けして準備。かき氷や金魚のイラスト、ちょうちんもぶら下げて、夏祭りの雰囲気作りばっちりです。当日を迎えました。朝からわくわくしている利用者さんたち。じんべえを着て参加している方もいてお祭り感がさらに出ていました。

午前中は、オリジナルうちわ作りをしました。ペンで色を塗ったり、夏祭りのモチーフや丸シールを沢山貼ってカラフルにしたりと一人一人個性溢れるうちわが完成しました♪

お昼ご飯は夏祭りで食べたいものを利用者さんにリクエストし、焼きそば、焼き鳥、フライドポテト、ベビーカステラ、ラムネ、かき氷の大満足メニュー！

職員が赤いハッピを着てお店の人になり、利用者さんはそれぞれ食べたいものを自分で選び回っていました。ごはん系から食べる人もいれば、真っ先にデザート系に行く人も。「焼きそば食べたい」「かき氷ください～」職員と一緒に「いらっしやいませ！」と声を出していました。屋台の雰囲気を感じてもらえ、美味しそうに食べている様子が見られました。



午後からはスマートボール、射的、金魚すくいのゲームをしました。職員から借りたスマートボールは本格的なもので、皆さん楽しんでいました。射的は利用者さんが狙いやすいように、好きなキャラクターを的にしてアレンジしました。予想通り好きな的を狙ってくれていました。金魚すくいは手作りの金魚を桶いっぱいにくっつけていました。途中から両手を使って取っている人が多かったです。

最後は手作りうちわを持ちながらみんなで盆踊りをして終わりました。お盆休み前にまた一つ、クレヨンで素敵な思い出ができました！【クレヨン 阪本】





ごんが風に過ごしています

ワークセンターつるみの郷での利用者の昼休憩時間の過ごし方を紹介します。

昼食も食べてお腹も満たされ少しウトウトと眠くなってしまう時間帯ですが、利用者は昼休憩時間を有意義に過ごしておられます。

プロジェクターを使って電車の走行動画を集中して観たり、動画でダンスを踊ったり、好きな曲を唄ったり、粘土に夢中になって作品を作ったり、漫画本を見たり、塗り絵や好きな絵を描いたり、パズルに挑戦したり、運動グッズを使って運動をしたり、健康を意識して踏台昇降を行い足腰を鍛えたり等過ごし方は様々ですが、昼休憩の1時間を楽しく過ごしています。

また、個人で過ごす利用者や何人かで一緒になってダンスを踊る等仲良く交流して過ごされる方もいます。

昼休憩時間は、午後の日課が始まる前にリフレッシュをして、午後からの日課も頑張れる大切な時間になっているのではないかと思います。【ワークセンターつるみの郷 武田】



健康診断はとても大切!

つるみの郷では年に2回（3月と9月）健康診断を受けています。事前に身長、体重、尿検査を行ない、血圧測定と血液検査、診察は病院の方に来ていただいています。（3月の健康診断は、心電図とレントゲン検査もします）みなさん何回も受けているので、もう慣れたものですね！（採血になると緊張している利用者さんもありましたが…笑）

つるみの郷の利用者さんも全体的に高齢になってきていますが、大きく体調を崩される方は少なく、比較的健康な方が多いと思います。日々の健康管理や、半年に1回行なっている健康診断をしっかりと受けることで、早期発見し対応しているからだと思います。

これからも健康に過ごしてもらえるよう努めていきたいと思っています。【つるみの郷 雫】



法人研修

階層別研修

18日、勤務年数2～6年目の職員による階層別研修が実施されました。自閉症の方の様々な事例に対し、どのような支援をしていけばよいか職員一人一人の意見を出し合いました。自閉症には強いこだわり、感覚過敏、コミュニケーションが困難等の特徴がありますが、その程度や現れ方は人によって違いがあります。利用者様一人一人の特徴を知ること、寄り添った支援が大切であることを学びました。また、私たち職員同士の連帯もより良い支援を目指す上で重要であると感じることができました。各事業所によって利用者様や環境も異なる為、今回様々な意見を聞くことができ、普段とは違う視点で見る気づきにもなりました。



職員一同、利用者様を第一に思う気持ちと支援に対する姿勢は同じであり、支援の在り方について改めて考える研修となりました。

私たちが利用者様にできる支援とは何かを考え、これからも安心して過ごしていただける環境づくりに努めていきたいと思えます。【クレヨン 阪本】

虐待防止研修

外国人労働者の研修を今年度は3回開催予定で、第1回目は6月に「知的障がいとは」をテーマに、2回目は9月に「虐待防止研修」を開催、3回目は10月に「自閉的傾向にある人の支援」を予定しています。今回は2回目の「虐待防止研修」について報告します。

研修の参加者は、つるみの郷、ワークセンターつるみの郷、クレヨンに勤務している5名です。当日は国際人材育成協会より通訳に来ていただいて、内容が正確に伝わるようにしたり、日本語のテキストにルビをうち、日本語による理解を高めるようゆっくり進めました。講義内容は、虐待防止マニュアルを活用して、身体的虐待等の虐待の種類や定義にある「養護者」「使用者」「障害者福祉施設従事者」による虐待があることを説明しました。特に障害者福祉施設従事者による虐待については、最近も増加傾向であり、実際の現場で起こり得ることなので、どんな声かけや行為が虐待につながるのか、また職員間のコミュニケーション不足や職場の雰囲気（風土）、支援方法で虐待を誘発してしまう等具体的な例を挙げて、話をしました。

最後に同僚職員等の対応に疑問等を感じたら「その場で確認する」、普段から相談できる人を作っておく等それでも解決できないと判断したら行政等への内部通報もできることも伝えました。感想や意見はでませんでした。貴重な時間を共有することができました。

【下中】

今年の夏は暑すぎて野菜たちが・・・

7月から8月、9月にかけて、オクラとなすび、レモンを育てていました。なのですが・・・今年の夏は暑すぎたのと、水やりの管理が難しく、なかなかうまく育てることができませんでした。夏場に育てる野菜は難しいですね・・・これから秋に向けて涼しくなってくるので、次に育てる野菜は上手くいくように頑張ります！

さて、9月から育てていきたい野菜ですが、葉物野菜は小松菜、根野菜はにんじん（ミニキャロット）などなど予定しています。

それではここで、小松菜、ミニキャロットそれぞれのかんたんにできすおすすめ料理をご紹介します。まずは小松菜のおすすめ料理は「小松菜のナムル」です。作り方は、茹でた小松菜に鶏ガラスープの素、しょうゆ、ごま油、白ごまを和えるだけです！一度食べるとやみつきになるとのこと、子どもにも人気があります！（野菜嫌いな子どもでも食べれるかも・・・！）

ミニキャロットのおすすめ料理は「ガーリックバターソテー」です。作り方は、まず人参を洗ってから、水分がついたまま容器に入れ、600Wで約3分程レンジでチンします。そして、フライパンでバターとにんにくを熱し、人参を入れて絡めたら出来上がりです！

【つるみの郷 雫】



今年はさつまいもをたくさん植えて、秋にみんなで焼き芋をしよう！と張り切っていました。苗作りもがんばっていたのですが、コロナウイルスやその他の事情で植え付ける余裕がなく、どんどん日が過ぎていきました。



いよいよ8月になり、焦って苗を植え付けました(^_^;)

活動等敷地内の2箇所に植え付けていますが、1箇所は実は土作りをしていた場所に勝手に生えてきた（野菜くずから茎が伸びました）もので、すくすくと育っています。10月終わり頃には収穫できたらいいな一。

収穫後は蔓を乾燥させて、クリスマスリースを作れたら楽しいかなと考え中です！

【ワークセンターつるみの郷 武田】

植え付けてから3年目になるレモンの木が今年初めて実をつけ、大きくなるのか、それとも落ちてしまうのかと心配していましたが、スーパーに売っているのと同じくらいの大きさに成長しています。

利用者さんと世話人さんが、水やりを頑張ってくれているおかげです。11月頃には黄色くなって食べごろになるのかな。

【グループホームつばき 松尾】





鈴木雅巳

①所属 グループホームつばき

②出身校 尾西高校

③働いてみた感想

事務仕事ということで利用者さんと関わるのは少ないけど、利用者さんに名前を覚えてもらって嬉しいです。ホームの方も忙しい時が多そうなので、少しずつ覚えることを増やして、役に立てる部分が増えていければと思っています。利用者さんの預り金管理、一部の会計の仕事を中心にやってみて、まだ流れが分からず質問したり、失敗もありますけど、やるべき仕事を日々行なっています。

④休日の過ごし方・趣味・特技等

今は子供が中心の休日を過ごしています。バスケの試合観戦・練習の送迎に日々追われている休日です。子供が思春期で日々悶々と過ごす日々が増えてきたので、バレー・バスケ・卓球などスポーツ観戦や韓ドラを見て、ストレス発散しています。

車の運転や自然の場所に行くことが好きなので、寺や神社、温泉など子供が学校に行っている時間帯に、休職中は一人で自由を満喫していました。



生田淑子

①所属 つるみの郷

②出身校 大阪音楽大学音楽学部器楽専攻ピアノ科

③働いてみた感想

6月に入職し、4ヶ月が経ちました。出勤、退勤時がちょうど利用者さんの食事終わりの時間なので、笑顔で手を振って挨拶をしてくれることが嬉しいです。毎日色々なお話をしてくれるので、他の職員の方々のように上手くコミュニケーションが取れるようにになりたいと思います。

④休日の過ごし方・趣味・特技等

趣味は自然農法での家庭菜園とテニス、3才から続けているピアノを弾くことです。畑は80㎡あるので、毎日の水やりと週1度は手入れをしっかりとしないと荒れてしまうので重労働ですが無化学肥料、無農薬で作った野菜が上手く出来た時は喜びも大きく、又Earthingを行うことで風邪も引かず健康維持出来ているのでライフワークとなっています。畑仕事を通して学んだのは、野菜は枯れかけても悪い所を取り除いてあげればまた自身で再生する能力を持っていることです。私もそのように前向きに力強く生きていきたいと思っています。



編集後記

社会人になって2年目。大学を卒業してから友達と会える機会は減りましたが、定期的に集まって仲良くしている子もいます。卒業前、一人の友達とある約束をしました。お互い月に一度ポストカードを送り合おう。毎月好きな絵柄のポストカードを探しに行き、裏にメッセージを書いて届ける。ポストカードを覗いて届いているか確認したり、今月はこんなことがあったよと友達のエピソードを読むこと、魅力・楽しみが沢山あって待ち遠しくなっています。文字を書かなくても携帯があればすぐ思いを伝えられるこの時代。だからこそ一文字一文字手書きの言葉は、私の心にとっても響くものがあります。明日も頑張ろう、そんな気持ちにさせてくれるのです。皆さんも大切な誰かに届けたい言葉があれば、一度ペンを取って書いてみませんか？【クレヨン阪本】